

# 「後期高齢者医療制度」についての一般質問から

先の参院選での「自民の大敗は年寄りの反乱」（朝日新聞8月5日投書）という認識が広まる中で、政府も「後期高齢者医療制度」の一定の「見直し」を言わざるをえなくなってきました。しかし、その中身は、新たな負担をちょっとだけ先送りするだけのもの。いま、国民が求めているのは同制度の中止です。樋口議員が党議員団を代表して9月議会一般質問で取り上げていますが、以下はその要です。

【樋口議員】 来年4月から実施予定の後期高齢者医療制度が問題になっている。75歳以上の人は、扶養されている人も保険料を年金から天引きされ、その額は、厚生労働省の試算では月6200円、年間7万4000円と聞く。市内では2万9000人の人たちが対象となるが、新たな差別医療を持ち込むことになる。3つおたずねしたい。ひとつは、資格証明書の問題である。75歳以上の高齢者は、国民健康保険の資格証明書の発行対象者から除外されているが、この制度では発行対象となつている。広域連合に対し、資格証明書を発行しないよう求めていくべきと思うがどうか。また、同時に低所得者に対する保険料、一部負担金の減免制度を創設するよう求めているがどうか。

【市長】 来年度から実施される後期高齢者医療制度においては、介護保険制度と同様に、加入されるお一人お一人から一定の保険料を負担していただくことになっており、そのため受益と負担の観点から、納める資力があるにもかかわらず滞納している場合は、資格証明書を交付することが法律により規定されたものと認識している。今後、広域連合において、資格証明書の交付に関する具体的な取扱いが定められることになるが、現時点では決して一律に交付するものではなく、広域連合と市町村が連携を密にし、加入者それぞれの状況に応じ慎重に対応する方向で検討されていると伺っている。私は、資格証明書の発行については、極めて慎重な対応が必要であると考えているし、当市の国民健康保険における対応と同様な取扱いがなされるよう要

望してまいりたい。また、低所得者の保険料の減免や一部負担金の減免については、所得の低い方に対しましては、現行の国保と同様の保険料の軽減制度が予定されているほか、災害等により生活困難になった方などを対象とする保険料及び一部負担金の減免についても、基準を設けて実施する方向で準備が進められている。いずれにしても、新しい医療保険制度が高齢者の方々に過重な負担とならぬよう、また、受診抑制につながることをのぞかないよう適切に運営されることを広域連合に要望してまいりたい。

【樋口議員】 来年4月から、これまでの老人保健法に基づく「住民健診」から各保険者が実施する「特定健診、特定保健指導」制度に変更される。後期高齢者医療制度では、75歳以上の高齢者の健診が「努力規定」になるが、この制度でも、健診や保健指導が高齢者に実施されるよう広域連合に求めるとともに、これまで市で行ってきた住民健診の内容が後退しないようにすべきと思うがどうか。

【市長】 75歳以上の高齢者を対象とした健康診査については、保険者となる広域連合において、特定健診とほぼ同様の健康診査を行う方向で検討されており、今後、広域連合と市町村で具体的な実施形態などを決めていくことになると思つている。保健指導は、健康増進法の規定に基づき市町村で実施することになるが、引き続き適切に対応してまいりたい。



【ヤマトリカブト】カラーで紹介できないのが残念です。青紫色をした、とてもきれいな野の花です。市内では大島区にたくさんあります。

## 上越市の集落機能調査等もクローズアップ

……『山村集落再生の可能性』

自治体研究社から『山村集落再生の可能性』というタイトルの新刊が出ました。この本は、中越地震大きな被害を受けた山古志や小国の復興・集落再生への取り組みと、当市で行われた集落機能実態調査の取り組みを紹介し、日本の農山村を守っていくことの意味とその条件を探るものです。

本書では、これまで2冊のエッセイ集を出している橋爪議員が、上越市吉川区の山間集落をルポで紹介するとともに、当市の高齢化が進んだ集落機能調査についても執筆しています。い

ずれも、自治体政策にかかわる文章としては異例とも言えるやわらかな文章で当市の取り組みをわかりやすく紹介しています。

定価は税込みで1500円です。近々、市内の書店(春陽館書店、柿村書店、文教堂書店、戸田書店)で販売される予定です。議員団控え室にも置いてあります。ぜひ、ご一読ください。

### 山村集落再生の可能性

—山古志・小国法末・上越市の取り組みに学ぶ—



岡田知弘  
にいがた自治体研究所  
●編

## 日本共産党上越市議員団ニュース

No. 113 2007年10月28日  
連絡先 杉本敏宏 524-3787 (東本町5)  
樋口良子 544-6802 (中門前3)  
橋爪法一 548-3628 (吉川区代石)  
事務局長 上野公悦 530-2203 (頸城区中柳町)